

大分市介護支援専門員協会

令和4年度 総会

議 案 資 料 集

日 時 : 令和4年6月18日(土)14時00分～16時00分

場 所 : Zoomミーティング

次 第

1 開 会

2 会長挨拶

3 定足数確認

4 議長選出

5 議事録署名人選出

6 議 事

第1号議案 令和3年度事業報告について

第2号議案 令和3年度決算報告ならびに監査報告について

第3号議案 令和4年度事業計画（案）について

第4号議案 令和4年度予算（案）について

その他

7 閉 会

第1号議案 令和3年度事業報告について

令和3年度 事業報告

【大分市介護支援専門員協会の現況】

○正会員数	227名	新規入会者	33名
		退会者	18名
		会費未納者	0名

【会議】

○総会

日時：令和3年6月5日（土）14時～16時

場所：Zoomミーティング

参加者：163名（うち委任状提出者124名）

○理事会（全6回）

1）令和3年	5月16日	4）令和3年	12月6日
2）令和3年	8月16日	5）令和4年	2月7日
3）令和3年	10月11日	6）令和4年	5月9日

【その他】

- 大分市高齢者保健福祉計画及び第7期大分市介護保険事業計画策定委員会⇒委員推薦
- 大分市高齢者虐待防止ネットワーク運営委員会⇒委員推薦
- 大分市在宅医療・介護連携会議⇒委員推薦
- 在宅医療多職種連携会議⇒委員推薦
- 大分市成年後見制度利用促進に係る連携会議⇒委員推薦
- 研修委員会・分区活動による研修事業
- LINEによる情報発信

【令和3年度を振り返って】

令和3年度も、新型コロナウイルス感染症の感染予防対策を強化しながらの、活動となりました。年度初めより、早期の収束は望めないと予測し、研修や理事会、委員会などの会議はZoomミーティングを活用して取り組むことを前提とした年間計画を立てていました。昨年度よりはWeb環境も整い、会員の皆様もZoomミーティングによる研修や会議に慣れてきたこともあり、どの活動も比較的スムーズに行えたのではないかと思います。一方、Zoomミーティングでは、個別の会話ができず、集合研修ならではの、雑談や親しみのある会話がしにくい面があります。会員同士の横のつながり、顔の見える関係をどのように構築していくかが今後の課題とも言えます。

LINEによる介護保険情報の発信、研修参加の受付けをするようになり、2年が経過しました。4分の3の方が登録されており、研修申込みなど有効に活用していただいています。LINE割引により、収入は減少しましたが、印刷費や郵送代の経費削減だけでなく、事務作業の軽減にもつながっているため、今後も継続していきたいと思っています。

令和3年度組織改編に取り組み、分区活動を開始しました。活動に参加していただいた方からは大変好評をいただいています。活動を担う分区長等の負担感も大きく、思うように組織化を進めることができませんでした。会員の皆さんに浸透していけるように、時間をかけてゆっくりと活動を進めて行き、より身近な組織運営ができるようにしていきたいと考えています。

令和3年度 組織強化委員会 事業報告

【令和3年度 活動目標】

- 新体制移行に向けて、各分区ごとの準備状況を確認、支援する。
- 新体制移行後、分区ごとの活動状況を確認、支援する。
- 会員増に向けた方法を検討する。
- 施設ケアマネ委員会について検討を行う。

【令和3年度 活動実績】

1. 分区担当者会議の開催

本年度は、組織体制変更を最重要課題とし、その実現と活動の推進に向けた活動を行った。新体制に向けた分区担当者会議を開催し、分区の活動計画などを協議し、理事会での提案を行った。

分区担当者会議開催実績(分区化を推進する理事や協力者が参加)

回	開催月	開催方法	検討内容
1	令和3年6月18日	Zoom	各分区ごとのミーティングの活動計画について
2	令和3年6月23日	Zoom	各分区ごとのミーティングの活動計画について
3	令和3年10月8日	Zoom	各分区ごとのミーティングの活動状況と今後の活動について
4	令和3年11月2日	Zoom	下半期の分区活動について

2. 分區別ミーティングの開催

令和3年の7月～9月にかけて、下記の通り分區別ミーティングをすべてリモートにて開催した。合計参加延べ人数は106名であり、参加者からは、「少ない人数でのZOOM研修は気楽に話せて良かった」などの前向きな意見が聞かれた。

分區別研修(ミーティング)開催実績

	大分中央分区	大分東分区	大分西分区
7月	13日(火)16:00～17:00 『中央分区会員のお互いを知ろう』 参加者15名	16日(金)18:00～19:00 『分区制についての意見交流会』 参加者7名	16日(金)19:00～20:30 『みんなで考えよう 事業継続計画』 参加者15名
8月	11日(水)18:00～19:00 『中央分区会員のお互いを知ろう』 参加者12名	10日(火)18:00～19:30 『みんなで考えよう 事業継続計画』 参加者10名	19日(木)14:00～15:30 『みんなで考えよう 事業継続計画』 参加者14名
9月	25日(土)10:00～11:00 『中央分区会員のお互いを知ろう』 参加者10名	17日(金)18:00～19:00 『有料老人ホームのケアマネジメントって、どうしてる?』 参加者9名	21日(火)13:30～14:30 『施設ケアマネの困りごと座談会』 参加者14名
	参加延人数37名	参加延人数26名	参加延人数43名

3. 会員増に向けた取り組み

令和3年10月23日に開催された、「日本介護支援専門員協会 九州・沖縄ブロック研究大会」を会員増加の機会とし、会費補助について理事会に提案し、広告などを作成した。その結果、新規入会に寄与した。

【今後の課題】

1. 分区活動は、地域ごとの介護支援専門員の繋がりを深める一定の効果はあるが、少人数の役員で運営を行うため、分区役員の負担が大きいとの意見があった。
2. 施設ケアマネ委員会の立ち上げについて検討することを目標としていたが、令和3年度では、大分西分区での分区ミーティングにて施設ケアマネと意見交換を行ったのみであり、具体的な推進には至らなかった。

令和3年度 研修委員会 事業報告

【活動目標】

- 大分市介護支援専門員の資質向上を図る研修を企画し、自主的な研鑽を支持する。
- 経験の浅いケアマネに向けた研修を行い、事業所と共同して人材育成を図る。
- 多職種との連携が深まる研修を行い、それぞれの専門性に対する理解を深め、共同の基盤を作る。
- ケアマネ同士の横のつながりを強め、コンプライアンスや人材育成などについて相談しあえる環境を作る。

【活動内容】

- 会員に対し、年間5回、10時間以上の研修を実施する。（主任ケアマネ更新研修の受講要件をみたす）
- 大分市協会と全体研修の開催と、分区の独自性を尊重した分区研修の企画案を作成する。
- 分区の独自性を尊重した分区研修を行う後方支援を行う。具体的には、分区の研修改革案の作成、講師の調整、研修案内の原本の作成、Zoomのホスト等。ただし分区独自の研修企画を妨げるものではない。
- 令和3年度は基本的にはZoomでの研修開催とし、感染の収束状況で集合研修への変更を行う。

【内容】

回	開催日	研修姪	参加者数	内 容
1	8月23日	基礎研修 講師；中嶋保恵氏	20名	「心疾患のある方のアセスメントを学ぶ」 経験年数5年未満のケアマネ対象
2	10月14日	介護保険改定に ついての研修	132名	「心疾患のある方のアセスメントを学ぶ」 「令和3年度法定改定における留意事項」 ～大分市長寿福祉課担当班による行政説明～
3	12月13日	防災研修 講師；國部昭夫氏 浅香睦美氏	32名	「備える！守る！災害時マネジメント」
4	2月25日	連携研修	23名	医師・訪問看護師・介護支援専門員の連携を深める 研修会「夫婦ともに認知症の方を支える」

【反省】

○Zoom開催なので、開催日を会場都合や会場の広さを考えず開催できた点は良かったが、希望者が100人を超した10月の研修では、Zoomの容量の関係で会員以外は断ることになった。大分市協会所有のZoomのライセンスのプラン見直しの必要がある。

○分区に分かれて研修を行うことを予定に入れていたが、今年は過渡期でできなかった。そのため実質的に一昨年までの3つの研修委員会が行っていた研修件数（定例2・連携2・主任3）より少なくなり会員へ向けての研修機会が減った。また研修分野の特色を深められず、準備段階でも研修委員メンバーの学びの効果は削られ物足りなさが残った。

○研修委員会組織としては、事務局の負担が減り、研修を全体的にとらえることができた。

令和3年度 収支決算書

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(1) 収入の部

勘定科目			決算額	予算額	差 額	前年度決算額	備 考
会費収入	正会員会費	会費	3,186,500	3,140,000	46,500	2,930,000	会員245名(内新規33名、未入金0名)
	賛助会員会費	個人会員会費	0	0	0	0	
		団体会員会費	0	0	0	0	
事業収入	セミナー事業収入		0	0	0	0	
	研修事業収入		6,000	100,000	▲ 94,000	42,000	非会員への研修未実施
寄付金			0	0	0	0	
受取利息			17	10	7	12	
雑収入			0	10,000	▲ 10,000	20,840	
当期収入合計			3,192,517	3,250,010	▲ 57,493	2,992,852	LINE登録割引による収入減
前期繰越金			3,164,071	3,164,071	0	2,561,662	
収入合計			6,356,588	6,414,081	▲ 57,493	5,554,514	

(2) 支出の部

勘定科目		決算額	予算額	差 額	前年度決算額	備 考
事業費		43,778	700,000	▲ 656,222	153,013	
	研修委員会事業	33,120	350,000	▲ 316,880	153,013	会場費、講師費用、委員会費用等
	組織強化事業	10,658	100,000	▲ 89,342	0	会場費、講師費用、委員会費用等
	分区活動費	0	150,000	▲ 150,000	0	会場費、講師費用、委員会費用等
	セミナー事業	0	0	0	0	会場費、講師費用等
	事業費その他	0	100,000	▲ 100,000	0	
管理費		2,744,561	2,972,000	▲ 227,439	2,237,430	
	会議費	4,668	50,000	▲ 45,332	3,300	総会、理事会
	旅費交通費	82,230	100,000	▲ 17,770	0	法定研修受付交通費
	通信費	156,035	200,000	▲ 43,965	122,891	郵便、切手、携帯電話
	消耗品費	4,688	50,000	▲ 45,312	2,649	封筒、コピー用紙、文具等
	印刷製本費	16,484	50,000	▲ 33,516	17,974	印刷費用
	什器備品代	89,080	100,000	▲ 10,920	6,448	パソコン、セキュリティソフト
	諸会費	1,974,500	1,997,000	▲ 22,500	1,842,000	大分県協会・日本協会会費
	支払手数料	33,539	35,000	▲ 1,461	28,558	振込手数料、口座振替手数料
	事務代行費	360,000	360,000	0	191,500	補佐2万円/月、場所代1万円/月
	その他	23,337	30,000	▲ 6,663	22,110	Zoom使用料
当期支出合計		2,788,339	3,672,000	▲ 883,661	2,390,443	
来 期 繰 越 金		3,568,249	2,742,081	826,168	3,164,071	
支 出 合 計		6,356,588	6,414,081	▲ 57,493	5,554,514	

令和3年度 監査報告

大分市介護支援専門員協会規約第11条第4項に基づき、会計監査を行った結果、収支決算書、帳簿、証拠書類等は適正に処理されていたので、ここに報告いたします。

令和4年 6月17日

監 事

監 事

令和4年度 事業計画（案）

【事業の概要】

○ 重点事項

- ・ 運営の3つの柱の充実
※情報発信、社会貢献、資質向上と交流促進
- ・ 組織体制の変革と発展
- ・ 新規会員の獲得

○ 委員会活動

- ・ 研修委員会（別紙議案資料）
- ・ 組織強化委員会（別紙議案資料）

○ 会議

- ・ 総会 年1回
- ・ 理事会 年6回
- ・ 委員会 随時（各委員会毎に設定）

○ その他

- ・ 大分市高齢者保健福祉計画及び第8期大分市介護保険事業計画策定委員会への参加
- ・ 大分市高齢者虐待防止ネットワーク運営委員会への参加
- ・ 大分市在宅医療・介護連携会議への参加
- ・ 在宅医療多職種連携会議への参加
- ・ 大分市成年後見制度利用促進に係る連携会議への参加
- ・ 大分県介護支援専門員協会との事業協力
- ・ LINEによる情報発信

【令和4年度の取り組みについて】

2年前からLINEを活用したことにより、郵送物の発送経費が削減でき、その分を会費の減額として会員の皆様に還元しています。また、昨年の九州・沖縄ブロック研究大会の参加者には、大分市の会員に対して参加費を1000円補助（実質的には今年度の会費で還元）しました。

コロナ禍、理事会、委員会、研修会活動などがすべてZoomで実施しています。そのため、経費（会場費や講師への交通費等）が軽減され、予算的にもかなり余裕のある状況が続いています。できる限り、会員の皆様に還元していきたいと考え、今年度は、県外から講師の方に講演を依頼したいと思います。会員の皆様が希望される講師の方をお招きし、多くの方に参加していただきたいと思いますので、積極的にご意見をお寄せください。

また、分区活動の今後の展開については、組織強化部の事業計画の中で報告がありますが、より身近な組織運営をしていくために、引き続き活動を続け、定着をはかつて行きます。分区の中で、会員の皆様が情報交換をスムーズに行えるような関係が構築できることを目指していきたいと思います。

今年度は新しく、研修部（研修委員会の名称改め）の中に、施設ケアマネ委員会を立ち上げました。他事業所との連携が少なく、相談相手がいないという声を施設ケアマネの方から聞きます。身近な施設ケアマネの方には是非お声掛けをお願いします。研修部の中に主任ケアマネ委員会、連携委員会も再構成し、研修を充実させていきたいと思います。

令和4年度 組織強化部 事業計画(案)

【令和4年度 活動目標】

1. 大分市協会の組織体制の強化と最適化を図る。
2. 分区の役割と活動内容を整理し、持続可能な分区運営を目指す。
3. サポートメンバーの増加による運営の円滑化を図る。
4. 会員増に向けた方法を検討する。

【具体的な取り組み】

1. 大分市協会の組織体制の強化と最適化を図る。

これまでの「研修委員会」「組織強化委員会」から、「研修部」「組織強化部」に名称を改め、研修部活動の一環として「施設ケアマネ委員会」「主任ケアマネ委員会」「連携委員会」を新設する。各委員会はそれぞれの目的に沿った研修等を企画・運営を行う。

- 施設ケアマネ委員会…介護保険施設等に勤務するケアマネジャーを対象とし、ケアマネジャーの質向上や連携推進に向けた研修等を企画・運営する。
- 主任ケアマネ委員会…主任介護支援専門員を対象とし、ケアマネジャーの指導・支援に向けた研修等を企画・運営する。

- 連携委員会…他の職能団体との連携推進に向けた研修等を企画・運営する。

2. 分区の役割と活動内容を整理し、持続可能な分区運営を目指す。

令和3年度においての組織再編の考え方は、分区活動を当協会の活動のメインとしていくものであった。しかし、少人数での分区所属の理事での運営は負担が大きいとの意見があった。また、長引く新型コロナの影響によりリモート開催での分区研修は、地域に分けて研修を行う意義が薄れているとの見方もできた。

そこで、令和4年度は、研修開催の主体を研修部に戻し、委員会にて研修企画・運営を行うこととした。

分区内のケアマネジャー同士の繋がりや促進は今後も当協会の責務であると考えられることから、分区所属のケアマネジャーと様々な形で交流を保つことや新規入会への声かけなどの活動を継続していきたいと考えている。できるならば分区において独自の研修会開催についても検討していただきたい。

3. サポートメンバーの増加による運営の円滑化を図る。

大分県介護支援専門員協会が主催する大分県介護研修センターでの法定研修など、大分市協会が受付を担当することが多くなっている(県内の各地域協会で役割分担している)。従来、大分市協会理事がこれを行ってきたが、サポートメンバーに手伝いをお願いすることで、理事の負担軽減とともに、当協会所属のケアマネジャーの方々の積極的な協会運営への関与をお願いしていきたい。

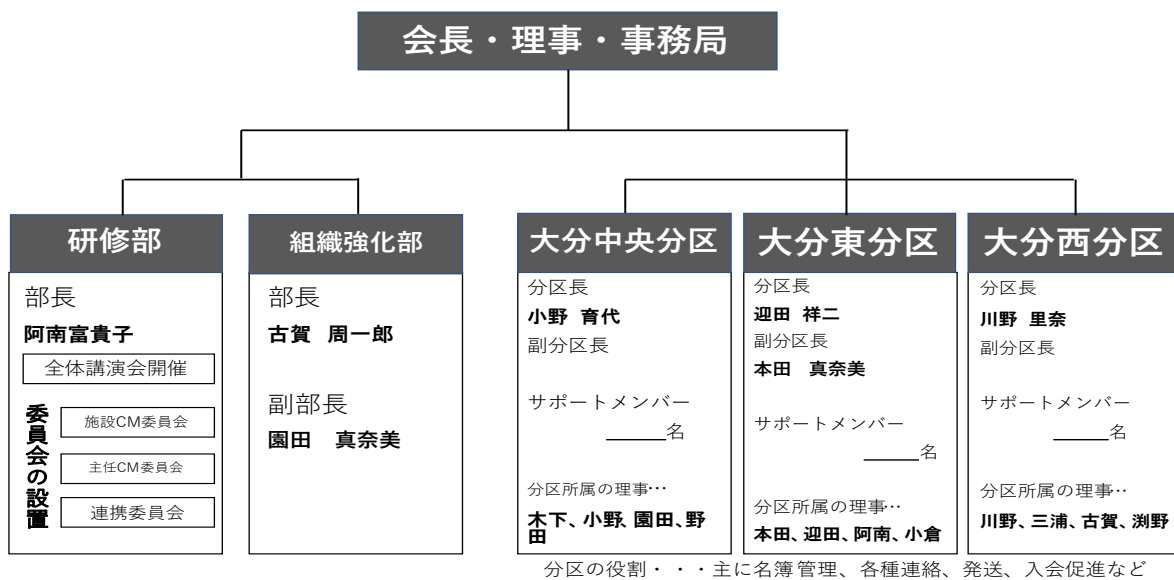
とりわけ、分区の運営については理事とサポートメンバーが協力して活動が行えるように、サポートメンバーの増員を図っていきたい。

4. 会員増に向けた方法を検討する。

大分市協会の令和3年度末会員数は227名であるが、大分市全体のケアマネジャー総数から勘案すると、まだ未入会者は多く、今後とも会員増加に向けた取り組みは重要な課題のひとつである。

当協会としても様々な機会や方法にて、入会促進を行っていくが、現会員ひとりひとりが、介護支援専門員協会の存在意義を理解し、未入会者への加入促進を行っていただけることが最も効果的であると考えている。

組織体制図



令和4年度 研修部 連携委員会 事業計画(案)

【活動目標】

- 他職能団体との連携を図り、お互いに高め合える活動を展開する。
- 地域包括ケアを意識し、連携の要としての介護支援専門員の役割を構築する。
- 多職種と知識や理解を深め、実践につながるネットワークを構築する。

【研修内容】

- ケアマネジメントの質の向上とネットワーク構築を目的に2回研修開催。
- コロナ禍におけるケアマネジメント実践における課題や知識を共有し、介護支援専門員同士の横のつながりを強化する。
- 医療・介護連携促進のため、医師、看護師との研修会を継続する。

【活動内容】

回	開催月	研修姪	参加者数	内 容
1	9月	第1回研修	40名	「コロナ禍におけるケアマネジメントの実際 ～課題と知識の共有」 ーケアマネ間の連携を深めるー
2	11月	第2回研修	30名	「免疫アップのためのツボ療法」 ー鍼灸マッサージ師会との連携ー
3	1月	第3回研修	50名	医師・看護師・介護支援専門員の連携を深める 研修会

令和4年度 研修部 主任ケアマネ委員会 事業計画(案)

【活動目標】

- 主任ケアマネが連携し、自ら課題の発見と解決のために自主学習を行う。共同して実力向上を図る。
- 法令の解釈ができるようになる。法令遵守に基づくケアマネジメント業務について、共に学び合い、公正中立かつ利用者本位の事業所を共に目指す。
- スーパーバイザーとして、人材育成を行うための指導力を養う。
- 主任ケアマネ同士で意見交換ができる場を作り、気軽に相談し合える基盤づくりを行う。

【活動内容】

回	開催月	研修姪	参加者数	内 容
1	8月	基礎研修	5年未満 のCMと主 任CM 40名	・面接技術 ・誤嚥性肺炎の予防(口腔ケア・栄養を含む) ・脳血管疾患
2	10月	コンプライアンス	150名	青本・赤本・緑本の読み解き方をマスターしよう！ (保険者に根拠に基づいた質問ができるようになろう)
3	12月	人材育成	50名	・人材育成のための指導法を学ぶ ・苦情処理責任者としての対応を学ぶ ・リスクマネジメントを学ぶ

令和4年度 研修部 施設ケアマネ委員会 事業計画(案)

【活動目標】

- 施設ケアマネ同士のつながりを作り、意見交換や相談ができる環境作りを行う。
- 施設ケアマネ向けの研修を行い、入所施設におけるケアマネジメントの質の向上を図る。

【活動内容・計画】

- 令和4年度は基本的にオンラインでの研修開催都市、新型コロナの感染状況を確認しながら集合研修への変更も検討する。
- 会員・非会員(施設宛て)ともに案内を送付し、参加者を募り、会員増へとつなげる。

回	開催月	開催場所	参加者数	内 容
1	11月	Zoom	20～30名	「施設ケアプランの立て方(仮)」 ・講師による講義 ・グループワークによる意見交換 等

令和4年度 研修部 研修予定(案)

【研修予定】

担当	開催月	研修姪	参加者数	内 容
主任	8月	基礎研修	5年未満 のCMと主 任CM 40名	・面接技術 ・誤嚥性肺炎の予防(口腔ケア・栄養を含む) ・脳血管疾患
連携	9月	第1回	40名	「コロナ禍におけるケアマネジメントの実際 ～課題と知識の共有～」
主任	10月	コンプライアンス	150名	青本・赤本・緑本の読み解き方をマスターしよう！ (保険者に根拠に基づいた質問が できるようになろう)
連携	11月	第2回研修	30名	「免疫アップのためのツボ療法」 ー鍼灸マッサージ師会との連携ー
施設	11月	施設ケアプランの 立て方(仮)	20～30名	「施設ケアプランの立て方(仮)」 ・講師による講義 ・グループワークによる意見交換 等
主任	12月	人材育成	50名	・人材育成のための指導法を学ぶ ・苦情処理責任者としての対応を学ぶ ・リスクマネジメントを学ぶ
連携	1月	第2回	50名	医師・看護師・介護支援専門員の連携を深める 研修会
理事会	2月	講演会	150名	講師については、総会后分区会議で意見交換 (別紙資料参照)

令和4年度 収支予算書（案）

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

(1) 収入の部

勘定科目			R4年度予算	前期予算	前期決算	備 考
会費収入	正会員会費	会費	3,150,500	3,140,000	3,186,500	LINE割引 500円 (新規30名) R3年九州大会参加補助 1000円
	賛助会員会費	個人会員会費	0	0	0	
		団体会員会費	0	0		
事業収入	セミナー事業収入		50,000	0		特別講演会 (We b)
	研修事業収入		50,000	100,000	6,000	非会員参加費
寄付金			0	0	0	
受取利息			10	10	17	
雑収入			10,000	10,000	0	
当 期 収 入 合 計			3,260,510	3,250,010	3,192,517	
前 期 繰 越 金			3,568,249	3,164,071	3,164,071	
収 入 合 計			6,828,759	6,414,081	6,356,588	

(2) 支出の部

勘定科目		R4年度予算	前期予算	前期決算	備 考
事業費		740,000	700,000	43,778	
	研修委員会事業	300,000	350,000	33,120	(施設ケアマネ委員会、主任ケアマネ委員会、連携委員会)
	組織強化事業	100,000	100,000	10,658	
	分区活動費	90,000	150,000	0	30000×3 分区
	セミナー事業	200,000	0	0	特別講演会
	事業費その他	50,000	100,000	0	
管理費		2,972,000	2,972,000	2,744,561	
	会議費	50,000	50,000	4,668	総会、理事会
	旅費交通費	100,000	100,000	82,230	法定研修受付
	通信費	200,000	200,000	156,035	郵便、切手、携帯電話等
	消耗品費	50,000	50,000	4,688	封筒、コピー用紙、文具等
	印刷製本費	50,000	50,000	16,484	印刷費用
	什器備品代	100,000	100,000	89,080	パソコン関連
	諸会費	1,997,000	1,997,000	1,974,500	大分県協会・日本協会会費
	支払手数料	35,000	35,000	33,539	振込手数料、振替手数料
	事務代行費	360,000	360,000	360,000	2万円/月人件費・1万円/場所代
	その他	30,000	30,000	23,337	Zoom使用料
当 期 支 出 合 計		3,712,000	3,672,000	2,788,339	
来 期 繰 越 金		3,116,759	2,742,081	3,568,249	
支 出 合 計		6,828,759	6,414,081	6,356,588	

講演会講師案(参考資料)

①長尾和宏医師 兵庫県尼崎市の長尾クリニック院長

ベストセラー「痛くない死に方」「ひとりも、死なせへん」
(月間ケアマネジメントに毎月連載中) テーマ
「コロナ時代のリビングウィル」
「精神疾患のある患者さんの希死念慮にどう向き合うか」
「介護放棄に対するケアマネジャーの役割」 など

②渡部律子氏 日本女子大学名誉教授

高齢者と家族に対する支援の在り方、ソーシャルワーク実践理論、
スーパービジョン、ケアマネジャーのストレスと燃えつきなどを中心に研究
(著書)
「人間行動理解」で磨くケアマネジメント実践力
「高齢者援助における相談面接の理論と実践」 第2版
「基礎から学ぶ気づきの事例検討会」 スーパーバイザーがいなくても実践力は高められる
「ケアマネジメントの進め方」 利用者満足度を高める100のチェックポイント

③石山麗子氏 国際医療福祉大学大学院教授

武蔵野音楽大学を卒業後、音楽療法を通じて知的障害児入所施設に入職
障害者職業センター障害者就業カウンセラーを経験
2001年介護支援専門員取得 東京海上日動ベターライフサービス株式会社入職し、
シニアケアマネジャーとして140名のケアマネジャーを統括
2015年日本介護支援専門員協会常任理事
2016年厚生労働省老健局振興課 介護支援専門官
(著書)
「身近な事例で学ぶケアマネジャー倫理」
「未来のケアマネジャー」シルバー産業新聞 連載中

④山田 滋 氏 /(株)安全な介護 代表

日経ヘルスケア(月刊誌)に「介護トラブル」で連載している
「介護事故事例検討会」
「居室の施設は身体拘束か」
「胃ろうの利用者に家族が経口摂取を希望。誤嚥事故発生、施設の責任は」
など、YouTubeで発信

⑤ 森山久美子氏 立正大学社会福祉学部教授

日本ソーシャルワーク学会・日本精神保健福祉学会など所属
令和2年厚生労働省ヤングケアラー実態研究委員会委員
(著書)
「ヤングケアラーを支える～家族を支えるこどもたち」
「ケアをに担うこども～自治体に求められる支援方策」をテーマに講演

⑥菊池雅洋氏 北海道介護福祉道場 あかい花 代表

(インターネット・サイトへのコラム連載)

ユープラス「masaの介護・福祉よまやま話」

メディカルサポネット

(著書)

「きみの介護に根拠はあるか～本物の科学的介護とは」

「看取りを支える介護実践～命と向き合う現場から」

「人を語らずして介護を語るな」

(オンラインセミナー)

心の通うケアを目指して～虐待防止のために求められる自己覚知

アセスメントを考える～その目的と実践に活かす方法論

⑦岡江晃児氏 杵築市役所医療介護連携課事業推進係 主査

杵築市立山香病院 主任 社会福祉士

元大分医療センター MSW

(講演テーマ)

意思決定支援のプロセス～ソーシャルワーク実践

終活・エンディングノート

コロナ禍から始めたオンラインカンファレンスの県境整備による地域の変化

今から始めよう！スーパービジョン！理論と実践を結ぶ～実践編～

⑧高室成幸氏 ケアタウン総合研究所 代表

ケアマネジャーをはじめ地域包括支援センター、行政、介護施設などに対して

ケアマネジメントを軸とした幅広いテーマで研修、コンサルテーションを行っている

(著書)

介護の「困った」「知りたい」がわかる本

地域ケア会議コーディネートブック

モチベーションマネジメント 明日も頑張りたいあなたに！

(講演テーマ)

ケアマネジメントのアセスメントからケアプラン作成、モニタリングなど

ケアマネジメントスキルとして、質問力、文章・記録術、コミュニケーションスキルなど

地域包括ケアシステムとして多職種連携、地域ケア会議～支援困難ケース対応～など

苦情対応とリスクマネジメントなど

実践的な内容での講演を展開